



©財団法人大阪観光コンベンション協会

大阪府では、大阪が生んだ世界的町人学者・山片蟠桃の名にちなむ国際文化賞として『山片蟠桃賞』を設け、日本文化を広く海外に紹介し国際理解を深めた著作とその著者を顕彰しております。このたび、第24回の受賞者及び受賞作が決定し、贈呈式・記念講演会を開催することとなりました。みなさまのご参加を心からお待ちしております。

とき 平成25年6月24日(月)午後2時～4時

ところ 大阪歴史博物館 4階 講堂

大阪市中央区大手前4-1-32 地下鉄谷町線・中央線「谷町四丁目」駅⑨号出口前

参加無料

定員200名
先着順受付



受賞者 **ピーター・コーニツキー**
(英国 ケンブリッジ大学教授)

〔受賞作〕『日本の書籍—始発より19世紀にいたる文化史』及び江戸時代の書籍文化に関する一連の著作、また欧州所在の日本古典籍の書誌調査に基づくデータベースの整備

■略歴

- 1950年 英国バークシャー州生まれ
- 1972年 オックスフォード大学東洋学部卒業
- 1982年 京都大学人文科学研究所助教授
- 1985年 ケンブリッジ大学講師、助教授を経て2001年に教授となり、現在に至る
- 2001年 英国学士院会員
- 2011年 オックスフォード大学文学博士
- 2012年 全欧学士院会員

■受賞歴

- 1992年 国際交流基金奨励賞(林望と共に受賞)
- 1993年 ロンドン・ジャパン・フェスティバル賞
- 2004年 オックスフォード大学・リンカン・カレッジ名誉所員

《プログラム》

- ・ 講談「山片蟠桃物語」 旭堂南海(上方講談師)
- ・ 賞の贈呈
- ・ 受賞者紹介 今西祐一郎(第24回山片蟠桃賞審査委員、国文学研究資料館館長)
- ・ 受賞記念講演 **ピーター・コーニツキー**
「漢文世界の中の日本語-和文出版文化の誕生-」 ※講演は日本語で行います

申込方法 往復はがきかインターネット(電子申請)で次の(1)から(4)を明記して申し込んでください
(1)希望人数(2人まで申込可)、(2)全員の氏名(ふりがな)、(3)代表者の住所、
(4)代表者の電話番号

しめきり 平成25年5月31日(金曜日)必着
定員に達しない場合は受付を延長しますので、下記までお問合せください

申込み先 府民お問合せセンター「山片蟠桃賞講演会」係
(問合せ) 住所:〒540-8570 大阪市中央区大手前2丁目
電話:06-6910-8001《平日9:00~18:00》
なお、電子申請は大阪府文化課のホームページから申し込んでください
<http://www.pref.osaka.jp/bunka/news/bantou.html>

山片蟠桃(やまがたばんとう・1748年～1821年)

大坂の豪商升屋の大番頭として活躍するとともに、『夢ノ代』を著して、封建制下に驚くべき合理主義を展開した江戸時代後期の町人学者。

播磨郡印南郡神爪村(現兵庫県高砂市)に生まれ、大坂に出て升屋の別家を継いだ。本家升屋の苦境に際して敏腕をふるい、仙台藩にかかりつつ、仙台藩および升屋の財政再建に成功した。しかも、升屋を全国数十藩を相手とする大名貸に成長させた。

学問は、懐徳堂で中井竹山・履軒に儒学を学び、さらに麻田剛立に新しい天文学を学んで、蘭学にも深い関心を持つに至った。生涯を通じての学問上の成果は、大著『夢ノ代』12巻に集大成されている。卓抜な経済論となえ、一切の神秘主義を否定して無神論を主張するだけでなく、地動説を確認したうえで、宇宙には私たちの太陽系と同じものが無数に存在するという、大胆な大宇宙論さえ展開した。この創意と創見に満ちた現実的・合理的思想は、近代的世界観成立史上、とりわけ光彩をはなつものである。

兵庫県高砂市神爪にある山片蟠桃像

